

スキルマトリックス

レゾナック経営理念

レゾナックは「化学の力で社会を変える」を存在意義（パーパス）として、社員が大切にすべき4つのバリュー（価値観）に、「プロフェッショナルとしての成果へのこだわり」「機敏さと柔軟性」「枠を超えるオープンマインド」「未来への先見性と高い倫理観」を定め、これらをパーパスと合わせて経営理念としました。この経営理念の下で事業活動を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。

経営理念を実現するための中長期戦略

レゾナックグループでは、経営戦略として長期ビジョンのアップデートを行い、ポートフォリオ改革を進めています。市場の成長が期待される半導体・電子材料事業とモビリティ事業、安定収益を稼ぐケミカル事業、さらに各事業の技術開発を支えるイノベーション材料事業などに事業群を分けました。各事業がそれぞれの役割を発揮し、それぞれの目標であるEBITDAを達成することで、持続的な成長を実現してまいります。

取締役会で議論すべき主要テーマ

経営理念とそれに基づく中長期戦略の実効性向上を図るべく、取締役会においては「世界における戦い方」「SDGsへの貢献」「規律あるポートフォリオ変革」「技術シナジーを含むイノベーション」「人材の育成」等に関する活発な意見交換と迅速な意思決定が要求されると思料します。

取締役に必要なスキルの特定

上記の主要テーマについて取締役会で十分な議論を行うために、当社の取締役に求められるスキルを特定しました。その特定されたスキルに関し、各取締役・監査役の有する専門的知識や経験を踏まえてスキルマトリックスとして整理しました。

	氏名 (敬称略)	社内・ 社外	在任 期間 (年)	グローバル ビジネス	技術革新 ・融合	ESG・ サステナビ リティ	ポートフォリ オ経営	財務・会計	人事・ 人材育成	法務・ リスク マネジメント
取締役	森川 宏平		8	○	○	○	○			○
	高橋 秀仁		7	○		○	○	○	○	○
	染宮 秀樹		2	○		○	○	○	○	
	真岡 朋光		2	○	○	○	○			○
	今井 のり		0	○		○	○		○	
	一色 浩三	社外	5		○		○	○	○	
	森川 典子	社外	4	○		○		○	○	
	常石 哲男	社外	1	○			○	○	○	
	安川 健司	社外	0	○	○		○		○	
	合計			8	4	6	8	5	7	3
監査役	加藤 俊晴		5	○		○		○		
	片寄 光雄		0	○	○		○			
	矢嶋 雅子	社外	4	○						○
	宮坂 泰行	社外	2	○				○		○
	遠田 聖子	社外	0	○				○		○
	合計			5	1	1	1	3	0	3